平成 28 年度電子部品信頼性調査研究委員会
「機能安全規格の調査と SIL（ASIL）評価のための電子部品故障率の調査」
参加者募集

H28.4　RCJ

１．事業の目的

電子制御機器の利用拡大に伴い、電子制御機器の機能安全が注目されている。機能安全関連規格の調査、及び機能安全で重要な指標のハードウエアの安全度水準（SIL）の概念、及びその評価で必要となる「電子部品の故障率予測」に関する調査研究を行う。これらの調査結果を基に、電子部品故障率予測に関するガイドライン作成し、システムの信頼性向上に資することを目的として、次の事業を実施する。

２．事業の遂行に関する計画

2.1　事業内容

（1）機能安全規格（IEC 61508、ISO 26262）の理解、特にハードウエアの機能安全について

IEC 61508 で規定しているハードウエアの安全度水準（SIL（Safety Integrity Level）や ISO 26262 で規定している ASIL（Automotive SIL）の概念、各種機器構成と SIL（ASIL）との関係、その求め方などの調査研究を行う。更に、規格の改定状況の調査も行う。

（2）SIL（ASIL）算出の基本となる構成電子部品の故障率の求め方についての調査

公表されている各種故障率モデルの調査を継続する。モデル間の比較やモデルの妥当性の検討などを行う。また、故障率モデルを使用しない故障率予測方法についての調査も行う。

（3）外部専門家を招いての講演と討論

車載、ロボット、鉄道分野などの専門家を招いての講演と討論を計画する。

2.2　実施方法

① 学識経験者、企業の信頼性技術者、設計技術者等で構成する電子部品信頼性調査研究委員会を設置し、年8回程度の委員会の審議を経て事業を遂行する。

② 審議場所は原則として、当センターの会議室で行う。時間は原則13:30～17:00とする。

2.3　委員会活動実施計画案（予定）

委員会開催予定日	平成28年					平成29年		
	6/15（水）①	7/13（水）②	8/24（水）③	10/12（水）④	12/14（水）⑤	1/11（水）⑥	2/15（水）⑦	3/15（水）⑧
線表	文献調査・検討 ←――――――――――――――――――→							
						まとめ・報告書原稿作成 ←――――→		

注1） RCJ信頼性シンポジウム　11月29（火）、11月30日（水）

３．委員会活動支援のお願い

・会議参加のための旅費は自己負担でお願いします。但し、大学関係者を除きます。
・参加費は、委員会の成果として発行する報告書又は RCJ 既発行資料の購入（1 社 10 部程度：1 部　8000 円程度）をお願いします。

以上

＜本件問い合わせ先＞
〒111-0043　東京都台東区駒形 2-5-6　カミナガビル　3 階
一般財団法人 日本電子部品信頼性センター　技術部
塩野　登
TEL：03-5830-7601, FAX: 03-5830-7602, E-mail: shiono@rcj.or.jp

＜送付先＞
一般財団法人 日本電子部品信頼性センター　技術部
塩野　登
E-mail: shiono@rcj.or.jp
FAX: 03-5830-7602
締切：　平成 28 年 5 月 20 日（金）

平成 28 年度 RCJ 電子部品信頼性調査研究委員会
「機能安全規格の調査と SIL（ASIL）評価のための電子部品故障率の調査」
参加申込書

氏名	
会社又は機関名	
住所	
所属	
TEL	
FAX	
E-mail	

その他：ご要望等（忌憚なく以下にご記入下さい）